

令和7年度 学校関係者評価委員会 評価報告書

別紙 学校関係者評価委員による評価結果

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

評価項目	評価	評価項目	評価
(1) 教育課程・指導	A	(7) 教育目標・学校評価	A
(2) 保健管理	B	(8) 情報公開	A
(3) 安全管理	B	(9) 保護者・地域住民との連携	A
(4) 特別支援教育	A	(10) 子育て支援	A
(5) 組織運営	B	(11) 預かり保育	B
(6) 研修（資質向上の取り組み）	B	(12) 教育環境整備	B
総合的な評価	B		

●防災・安全対策について

・引き渡し訓練を実施していない。実施する必要があると考える。

→ 過去には実施していたが、全保護者が同時に園に来ると渋滞が発生し、警察から指導を受けたこともあります。近隣住民への影響も大きく、本来徒歩等で引き取りに来ていただきたいのですが、遠方の方の負担も大きいため、実施できておりません。

・総合遊具の接続部分（すべり台の接合部）を改良してほしい。すべり台を下から逆向きで登っていた園児が足を滑らせて転倒し、顎を強打した。マットをつけるなどの対応はできないか。

→ 遊具はメーカーが安全基準の検査を受けて設置しており、園で手を加えることはできません。業者には意見をお伝えいたします。

・通園カバンの変更を検討してほしい。数年前、水筒が首に引っ掛かる事故があった幼稚園もある。検討してほしい。

→ すぐには対応できませんが、貴重なご意見として承ります。

●感染症対策・情報共有について

・年度初めに「感染症届」を配布していただくが、実際に感染症が流行る時期に無くしてしまうので、流行時期にホームページに掲載をするか、れんらくアプリで送ってほしい。

→ ホームページに掲載または、れんらくアプリでの送信を検討いたします。

令和 7 年度 学校関係者評価委員会 評価報告書

- ・HP の写真をれんらくアプリの写真にも同時に掲載してほしい。

→ 同時掲載は可能ですが、HP は園児募集にも利用しているため、優先的に利用していただきたいと考えております。

●教育・保育内容について

- ・帰りの会で担任が明日の予定を子どもに伝える。帰宅後に子どもから伝わり、家族の会話となりありがたいと思う。

●特別支援対象の園児について

- ・支援を必要とする子どもたちを受け入れているが、担任から子どもたちにも十分な説明がされているようで、抵抗なく受け入れている。とてもよい指導だと思う。

●預かり保育について

- ・預かり保育の給食注文締切がはやい。

→ 業者の食材発注期限があるため、変更することはできません。

●バス送迎について

- ・バスの時間が園を発車してから 50 分あり、自宅での待ち時間が多い。また、園児の負担もかかるし、到着が 16 時になることもあるため、お腹が減ってしまう。

→ 園バスは各家庭の玄関に近い場所（大半の保護者が希望）をできるだけ運行するようにコースを作成しております。園を出てから戻ってくるまで、50 分程度で組んでおり、どうしても最後のほうは遅くなってしまいます。お仕事等の関係で別の場所を希望される場合は、お申し出ていただければ対応いたします。

- ・バスコースの欠席した園児がわかるとありがたい。前の停留所が欠席の場合、到着時間が大幅に変更される。スマホ等で見れるようにならないか。

→ 園独自で運用しているプログラムではないため、対応は難しいです。

●園運営・その他

- ・給食の量が年齢に対応していないのではないか。

→ 9 月から米飯については、個別に盛り付けができるように業者と調整中です。温かいご飯を担当が園児に対応した量を盛り付ける予定です。

- ・夏休み前の半日保育の理由は？終業式当日まで通常保育をしてほしい。

→ 夏休み前の半日保育の時間を利用して、わくサマ（デイキャンプ）の準備や 2 学期の遠足の下見など、14 時降園ではできない業務の日としております。昨年度から 4 日間半日保育を短縮しました。さらに半日保育を減らすためには、行事の見直しが必要です。